

教科書でおなじみの日本の宝が熊本へ！

くまもと文学・歴史館
秋季特別展示会

「蒙古襲来絵詞と竹崎季長」

平成30年11月1日(木)～12月17日(月)

くまもと文学・歴史館／熊本県立図書館

今から約750年前、ユーラシア大陸に強大なモンゴル帝国(蒙古)が誕生し、世界は大きな変動期を迎えます。日本は二度にわたる蒙古の襲来を受け、肥後の御家人・竹崎季長ら多くの武士が迎えうちました。

今回の展示会では、竹崎季長が自らの奮闘を絵巻物にした「蒙古襲来絵詞」(前後2巻、全長43mに及ぶ絵巻物、宮内庁三の丸尚蔵館所蔵)の実物を公開します。季長を決死の戦いにかかり立てたものは何か、彼はどのような人物だったのか。蒙古軍のものと考えられる「てつはう」の実物資料など、最新の研究成果とともに、蒙古襲来と竹崎季長の実像にせまります。

時代の嵐のなかで必死に生き抜こうとする季長の姿は、現代の私たちにも通じるものがあります。700年以上の時を超え、季長ら熊本の遠い祖先が遺した絵巻物から、彼らの息遣いを感じていただければ幸いです。

◆展示期間／平成30年11月1日(木)～12月17日(月)

【前期】11月1日(木)～11月19日(月)【後期】11月21日(水)～12月17日(月)

◆休館日／火曜日、11月30日(金)

◆開館時間／9:30～17:15

◆会場／くまもと文学・歴史館(熊本市中央区出水2-5-1)

◆主催／くまもと文学・歴史館、熊本県立図書館

◆入館料／無料



シンポジウム

蒙古襲来の真実

日時：12月2日(日)13:00～16:00

場所：熊本県立図書館3階大研修室

池田榮史(琉球大学教授)

「蒙古襲来絵詞」の理解に向けて一長崎県
鷹島海底遺跡の水中考古学調査成果から一

高橋典幸(東京大学准教授)

「モンゴル襲来をめぐる外交戦」

コメント 服部英雄(くまもと文学・歴史館長)

※申込方法：電話にて申込

096-384-5000(受付時間9:30～17:00)

定員100名(事前申込、先着順)

※その他、ギャラリートークと子ども向けのワークショップを開催します。

詳しくは、くまもと文学・歴史館のHPをご覧ください。

講演会

蒙古襲来絵詞と竹崎季長

講師：服部英雄(くまもと文学・歴史館長)

日時：11月4日(日)14:00～15:30

(前期展示)

日時：11月21日(水)14:00～15:30

(後期展示)

場所：熊本県立図書館3階大研修室

※事前申込不要